

# 愛知県外来医療計画に係る医療機器の共同利用について

資料 4

## 1 概要

本県では、国が示すガイドラインに基づき、令和2年3月に外来医療計画を策定し、外来医療に関する情報の提供を行うとともに、外来医療に係る取組を推進しております。外来医療計画において、医療機器の設置状況、稼働状況、保有状況等の情報を提供するとともに、医療機器の効率的な活用に係る取組を推進することいたしました。

この取組により、医療機関が対象医療機器を購入する場合は、当該医療機器の共同利用に係る計画を策定し、所管の保健所へ提出していただく必要があります。

本取り扱いについて、本構想区域では令和4年度第1回東三河南部構想区域地域医療構想推進委員会（令和4年9月開催）にて事業説明を行い事業を開始しました。令和5年2月（前回本委員会）以降、7月31日現在までに2医療機関から共同利用計画の提出がありました。

### <対象医療機器>

CT、MRI、PET、放射線治療（リニアック、ガンマナイフ）、マンモグラフィー

### <対象者>

上記対象医療機器を新たに設置（更新含む）する全ての病院、診療所（歯科を除く）

## 2 今回の提出のあった医療機関

医療機関名	所在地	対象機器	共同利用	共同利用の方法
医療法人鳳紀会可知病院	豊川市	マルチスライスCT (64列以上)	行う	・連携先の病院又は診療所による機器使用 ・連携先の病院又は診療所からの患者の受入、画像情報及び画像診断情報の提供
豊川市民病院	豊川市	マンモグラフィ	行う	・連携先の病院又は診療所による機器使用 ・連携先の病院又は診療所からの患者の受入、画像情報及び画像診断情報の提供